

彦根市教育委員会会議録

会議の日	令和7年12月18日(木)
会議場所	彦根市役所本庁舎5-1会議室、5-2会議室
出席委員等 5人中 5人出席	教育長 西嶋 良年 教育長職務代理者 田附 孝子 委員 小松 照明 委員 本田 啓子 委員 永瀬 隆
出席職員 (説明員)	教育部長 小島 久喜 教育部次長(教育総務課長) 清水 智子 こども家庭部次長(幼児課長) 植田 勝彦 副参事(図書館長、新図書館整備推進室長) 久保田 雄介 副参事(博物館副館長、学芸史料課長) 渡辺 恒一 副参事(博物館管理課長) 都築 養子 学校教育課長 東野 了賢 学校教育課主幹 小坂 英司 学校ICT推進課長 北川 尚樹 学校支援・人権・いじめ対策課長 小磯 浩司 生涯学習課長 西川 真由美 生涯学習課主幹 川添 義夫 教育研究所長 清水 貴博 学校給食センター副所長 武村 直美 広野教育集会所長 中江 淳展
会議次第	<p>1 開会 午後1時30分</p> <p>2 議題 内容 別添のとおり 議案第44号 令和7年度12月補正(第5号補正)予算について (教育総務課)</p> <p>3 その他 内容 別添のとおり</p> <p>4 閉会 午後2時10分</p>



## 1 開 会

教育長 ただ今から教育委員会会議を開会します。

本日提案している議題は1件です。

なお、本日の会議に諮る予定の議案第44号「令和7年度12月補正(第5号補正)予算について」は、市議会の議決を経るべき議案の審議等となります。これについては、市議会で審議される前の情報や公表前の情報であり、公にすることにより市民等の間に混乱を生じさせる恐れがあることから、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項ただし書きの規定により非公開にすることを提案します。

議案第44号の審議を非公開にすることについて、ご異議はありませんか。

各委員 なし。

教育長 全員異議なしですので、非公開とすることとします。

本日の議事の進行につきましては、「教育長報告」のあと、1件の報告事項を説明させていただきます。その後、「次第5 各所属の取組事項等について」の質疑を行い、「次第6 その他」で教育委員会の所管事項について、委員からのご質問をいただきます。

その後、非公開の議案に関する審議を行います。

本日の議事進行につきまして、ご異議はありませんか。

各委員 なし。

教育長 それでは、私から「教育長報告」をさせていただきます。

11月21日金曜日、中央中学校の生徒が、高円宮杯第77回全日本中学校英語弁論大会(中央大会)への出場が決まりましたので、激励訪問をしました。

11月26日水曜日、ひこねKidsプログラミングコンテスト2025表彰式が彦根商工会議所にて開催されましたので、出席をしました。彦根商工会議所にて主催していただき、今回で6回目の開催となりました。

11月27日木曜日、企業版ふるさと納税に係る感謝状贈呈式を本庁で行いましたので、出席をしました。「坂茂建築設計×新図書館プロジェクト」に日本ファイリング株式会社から寄附をいただいたものです。

12月1日月曜日、12月市議会が開会となりましたので、出席をしました。

12月5日金曜日、滋賀中央信用金庫から講師を派遣していただき、金融経済教育授業が西中学校で行われましたので、授業を参観しました。

12月8日月曜日から10日水曜日まで、市議会個人質問がありましたので、出席して答弁をしました。

12月11日木曜日、甲良養護学校創立30周年記念式典が甲良養護学校にて開催されましたので、出席をしました。

12月12日金曜日、予算常任委員会が開催されたので、出席をしました。

12月15日月曜日、福祉病院教育常任委員会が開催されたので、出席をしました。

12月18日木曜日、滋賀県学校給食協同組合との応援協定調印式が本庁で行われましたので、冒頭出席をしました。午後からは、12月の教育委員会会議となっています。

報告は以上です。何かご質問やご意見がありましたらお願いします。

各委員 なし。

## 2 前回会議録の承認

### 3 報告事項

教育長 次第3「報告事項」に入らせていただきます。

「令和7年12月市議会定例会について」報告をお願いします。

教育部次長から報告がありました。

本田委員 この前、中学校の音楽会に参加した時ですが、子ども達の制服がちょうど過渡期ということもあり、ブレザー、セーラー服、ポロシャツみたいなものもありました。野村議員から「中学校進学の際の制服等の採寸・申込について」という質問があり、以前は学校で採寸をしていたが、今はそうじゃないという内容でした。現在、すべての学校で店舗に行って採寸をしているのでしょうか。

学校教育課長 市内7中学校の約半分、4校が店舗等に直接行く形をとっていて、残り3校は説明会と同じ日に、終わってからその場で採寸を行うとなっています。いずれの場合も、希望制という形で、これはコロナの時期をきっかけに集団で一斉に採寸をすることについての感染への心配、それからジェンダー等の配慮をした上で、採寸をより正確に行う方がよいという保護者、店舗の意向もあり、皆が一斉に採寸する方式は基本的にどの学校もとっていません。その中で、残り3校については、なかなか店舗に向かえない家庭もありますので、説明会と同じ日に残ってもらって採寸を行うという形に変わっています。これについては制服組

合と調整させてもらっていて、7中学校全部にスタッフが入ってもらうと、たくさん待ち時間が生じてしまうという懸念もありました。調整をし、現在3校と聞いています。11月ぐらいから採寸してもらえる状況を作つて、店舗等に行ってもらうというスタイルが、保護者のニーズが高いと考えているところです。

#### 4 各所属の取組事項等について

田附職務代理者 学校教育課の「(2) 令和8年度特別支援学級の新設・増設等に伴う状況把握」に関してですが、特別支援学級の来年度の状況を教えてください。

学校教育課長 申請数は、昨年と同程度と把握しています。県教育委員会とも情報共有をする予定になっています。

小松委員 学校給食センターに聞きますが、今回、稲枝西小と稲枝北小の業者がシダックスに決定したということですが、現在、市内全体で何社が入っているのでしょうか。

学校給食センター副所長 市全体の委託業者の数は、小学校が4業者、給食センターが1業者、合計5業者となります。

小松委員 受託業者は複数業者で運営する決まりはあるのですか。すべての学校で1社に偏ったらダメとか、そういう決まりはあるのでしょうか。

学校給食センター副所長 ルールとして、しっかりととした規定があるかどうかについては、現状わかりません。すべて同じ業者にお願いしますと、その業者の方で問題が起こった場合に、給食の提供に影響が出ることもあります。現在、学校によってプロポーザルを行っていますので、同一の業者にお願いするような形での募集等もていませんが、今のところ、学校によって業者が違うような状態で均衡を保っています。

永濱委員 学校教育課の「(1) 彦根市特別支援教育スキルアップ研修会(第2回)」についてですが、WISC-V検査について、今現在どういう方が何名ぐらい受けているのですか。

学校教育課長 この研修会は、教職員とか専門家、あるいはそういった知識を得たい方に参加してもらって、そこで学んでいるものです。その対象となる子どもですけれども、今現在従来のWISC-IVからWISC-Vへ変わりつつあるので、正確な数値はないですが、今後はIVよりもVのほうがより適切であると国が示していますので、順次こちらに切り替えていくという形になります。従って、今後、相当数の子どもが検査を受ける場合には、Vに変わっていくと考えています。

永演委員 学校教育課の「(3) 令和7年度学校事務職員研修会」の中で、「生成AIの効果的な活用について」とありますが、学校事務がどういう業務で生成AIを使用しているのですか。

学校ICT推進課長 今回、学校事務職員の研修には、当課の大西補佐が講師として参加しています。今回の研修資料を生成AIで作成したり、事例も生成AIに投げかけることによって得られた情報を示したりしながら、様々な場面で利用することができますと紹介しています。その上で、利用上の注意とかコツなどについても説明をしたところです。もうすでに使っている方もいると思いますが、生成AIに対してどういう言葉を投げかけるか、それによって結果が大きく違ってくるので、その成功例だったり、うまくいかない例だったり、こうしたこと題材にしながら話を進めたと聞いています。

永演委員 ということは、何か資料を作る時のためということだけで、別に何か選定をするとか、そういう意味ではないのですね。資料作りのためと理解してよろしいですか。

学校ICT推進課長 そういうことになります。

教育長 現在、学校事務用・校務用端末の更新作業中ですが、現在の状況、それから今後の予定について教えてください。

学校ICT推進課長 校務端末の更新が今まさに佳境を迎えてます。先週から、まず7中学校の更新作業に取りかかっています。先週の金曜日に、パイロット校として中央中学校で全職員と事務端末の入れ替えを行いました。導入業者の方で十分な検証をしてシミュレーションした上で持ち込んでいるわけですが、実際に学校で設置すると様々な想定外のことが起こり、金曜日は少し時間がかかりましたが、業者と当課の職員で対応して中央中学校は完了しました。今週1週間は少し様子を見ながら、他の学校でも同様のことが起こり得るというふうに想定していますので、業者が学校に入って、その都度トラブルとか修正が必要な箇所について対応するという体制で臨んでいます。来週以降、来週1週間かけて残りの6中学校の更新を行い、1月に入りましたら小学校の校務事務端末の更新を順次行っていく予定でいます。

田附職務代理者 幼児課に聞きますが、最近の若い保育士で早期に退職する方はいますか。その状況を教えてください。

幼児課長 今年度、現時点で辞める方というのではないのですが、日々、その前にいろいろ園や人間関係の中で個別に相談をいただくケースがあり、そういった対応はしています。その中で、やはりそういう意向をどうしても持っている方がいたりとか、あるいは、実際に精神的に病んでしまってしばらく休んでいるという方もいますので、今のところ、実際に辞めるという

ことはないですが、そういった状況は一定数あります。それは若い方に限ったことではなくて、各々の世代で様々な事情がありますので、最近ですと、育児時短を取っている方がなかなかフルで仕事ができないという悩みも結構あり、そういった方の話を聞かせてもらう中で、この先どうしようかなという意思を持っている方も伺っています。

本田委員 学校教育課の「(1) 彦根市特別支援教育スキルアップ研修会(第2回)」ですが、講師は水谷先生と中村先生で、21名が参加したということです。それぞれの学校で特別支援が必要な子どもがすごく増えましたし、学級も増えました。周囲の先生にも浸透すると、すごく助かるのではないかという感想を持つのですが、この21名の方がそれぞれの学校から来ていて、特別支援教育のコーディネーターをやっている方とか、そういう場合にはそれぞれの学校で広めることができると思うのですが。どうなのでしょうか。

学校教育課長 このスキルアップ研修会は、特別支援学級等を担当して経験年数が少ない方を、基本的に考えています。各校において特別支援教育コーディネーターなどで核となる教員については、これとは別に当課が主となって研修をしていますし、県研修センターとも連携して行っています。検査のとり方、発達支援に伴う個別の支援計画の作成の仕方、あるいは生かし方とか、そういったことを研修してもらっています。一方、スキルアップ研修会の目的は、まずは特別支援の個別支援計画というのがどういうものだということを理解するところが1つと、もう1つは、検査報告書をしっかり読み解いて生かすことを、具体的な例を交えながら当課の専門員2人が示しているものです。さらに、各校で広げていくこと、より深めていくことについては、支援学級の担任だけではなくて全校体制で行っています。あわせて、当課の担当が共通資料を作り、それを各校にお願いして、広げてもらっているという形になります。

## 5 その他

各委員 なし。

## 非公開審議

## 6 議題

議案第44号 令和7年度12月補正(第5号補正)予算について

教育総務課長から説明がありました。

議案第 44 号は原案のとおり承認されました。

教育長 以上で本日の会議を閉会します。

1 月の会議は、1 月 22 日木曜日、午後 1 時 30 分から本庁舎 5 階 5-1、5-2 会議室で開催します。皆さんお疲れ様でした。